

第 236 回東京支部技術フォーラムのご案内

近年、MRI から得られたデータを解析することで脳の機能や形態を客観的に評価する研究が注目されています。解析を行うソフトウェアにはフリーソフトもあり、今後このような解析技術が臨床で当たり前のように求められ、診療放射線技師にとって必要なスキルとなっていくことが予想されます。

今回の第 236 回東京支部技術フォーラムは、「MRI の画像解析ソフトに親しもう」をテーマに、ハンズオン形式でソフトの使い方や、解析の有用性を学べる内容を企画しました。本フォーラムが「撮った画像の先にあるもの」を考えるきっかけとなれば幸いです。

※ 本フォーラムでは下記のソフトウェアを実際に使用した実践形式の講義を予定しています。参加される方は事前にソフトをダウンロードした PC をご持参いただきますようお願いいたします。聴講のみでの参加も歓迎します。

日 時 : 2018 年 10 月 26 日 (金) 19:00~20:30 (18:30 受付開始)

会 場 : 東京大学医学部附属病院 管理・研究棟 2 階 第一会議室 (昨年までと建物が異なります)
〒113-8655 東京都文京区本郷 7-3-1

参加費 : 会員 1,000 円 非会員 2,000 円 学生会員 無料 学生非会員 500 円

事前申込 : 不要

プログラム : テーマ「MRI の画像解析ソフトに親しもう」

1) 19:00~19:30

「多施設共同研究における診療放射線技師の役割と課題点 -脳画像解析および QIBA について-」

司会 : 国家公務員共済組合連合会虎の門病院 福澤 圭

演者 : 東京大学医学部附属病院 笠原 朗弘

2) 19:30~20:30

「はじめての脳 MRI 解析 : 解析ソフトの紹介から実践まで」

司会 : 慶應義塾大学 畑 純一

演者 : 慶應義塾大学病院 上田 亮

ダウンロード推奨ソフト : 本フォーラムでは下記のソフトウェアを実際に使用した実践形式の講義を予定しています。

① : MATLAB 30 日間無料評価版

<https://jp.mathworks.com/campaigns/products/trials.smartphone.highResolutionDisplay.html>

② : SPM12

<https://www.fil.ion.ucl.ac.uk/spm/software/download/>

③ : MRICron

<http://people.cas.sc.edu/rorden/mricron/install.html>

問 合 先 : 公益社団法人 日本放射線技術学会 東京支部 MR 撮像技術研究班

E-mail jsrt.tokyo.mr@gmail.com

担当 MR 撮像技術研究班